

刈谷市議会議員



さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
 TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mimi2002@katch.ne.jp
<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい!!

平成26年12月度活動報告

トピックス1

◆ 一般質問をしました ◆

●件名1 『環境美化・環境保護について』



★美しいまちづくり、動植物を慈しむまちづくり、環境に配慮したまちづくりを要望

Q:駅周辺をボランティアで清掃している団体に行政は何らかの支援をしているのか？

A:支援制度「クリーンサポート刈谷」により、登録団体に市指定のゴミ袋や腕章等を提供している。

Q:市内の動物、昆虫、絶滅危惧種などを分類した『レッドデータブック』づくりに取り組んではどうか？

A:来年度から始まる第2次刈谷市環境基本計画に市内の動植物調査を盛り込む。レッドデータブックは慎重に検討していく。

Q:水素ステーション設置はFCV(燃料電池車)の普及に不可欠。市独自の設置支援策はあるか？

A:一里山町に水素ステーション1箇所が整備され、当面の供給は充足できると考えるが、今後の国、県、近隣自治体等の推移を見守りつつ、支援策を調査・研究していきたい。

●件名2 『シティセールス※1について』

※1 市内外に戦略的に都市イメージや魅力を発信する方策

★シティセールス戦略の策定と、定住促進活動の早期開始を要望

Q:シティセールス戦略やアクションプランはあるか？ないならいつまでに策定するのか？

A:現時点でシティセールスに関する戦略は策定していない。今後、市のPR方法を検討する中で、何らかの方針を定めたい。

Q:刈谷の住みよさをPRする冊子を作成し、市内企業や不動産業者に配布してはどうか？

A:現在、刈谷の魅力発信する冊子(市勢要覧の概要版)の作成を進めており、来年度から市内企業や不動産業者、住宅展示場などでの配布を検討している。

●件名3 『発達障害者への総合支援について』

※2 障害のあるお子さんに寄り添い、授業補助等を行う人

★支援指導補助員※2の増員、住吉幼稚園の跡地活用による手厚い支援を要望

☆さはらの提案：各学校の支援指導補助員を増員するとともに、更地化予定の住吉幼稚園跡地を活用し、発達障害の児童生徒とご家族の総合支援センターや、知的障害の特別支援学校が設立できないか。

刈谷市
独自の

トピックス 2

燃料電池車 (FCV) の購入補助が始まります。

個人用 上限50万円/台
 事業用 上限40万円/台



購入経費の一部を補助する。
 (当面は個人用1台、事業用2台分。
 リースは対象外。)

問合せ先:環境推進課
 TEL0566-62-1017

お知らせ

H27.4.1～野田地区が分割されます。

市内22地区で人口が最も多い野田地区では、昭和60年より分割が検討されてきましたが、この度、朝日小学校区を『野田地区』、東刈谷小学校区を『東刈谷地区』として分割する事が決定されました。



12月のふりかえり

一般質問では、市民の皆さんから頂いたご意見、今秋の視察で学んだ事を中心に当局を質しました。主な議案としては、会派で要望していた燃料電池車(FCV)の購入補助が認定され、始まる事になりました。来年は刈谷市議1期目の最終年となります。変わらぬご指導ご鞭撻、ご支援を心よりお願い申し上げます。

HPをマイナーチェンジしました!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議 さはら

